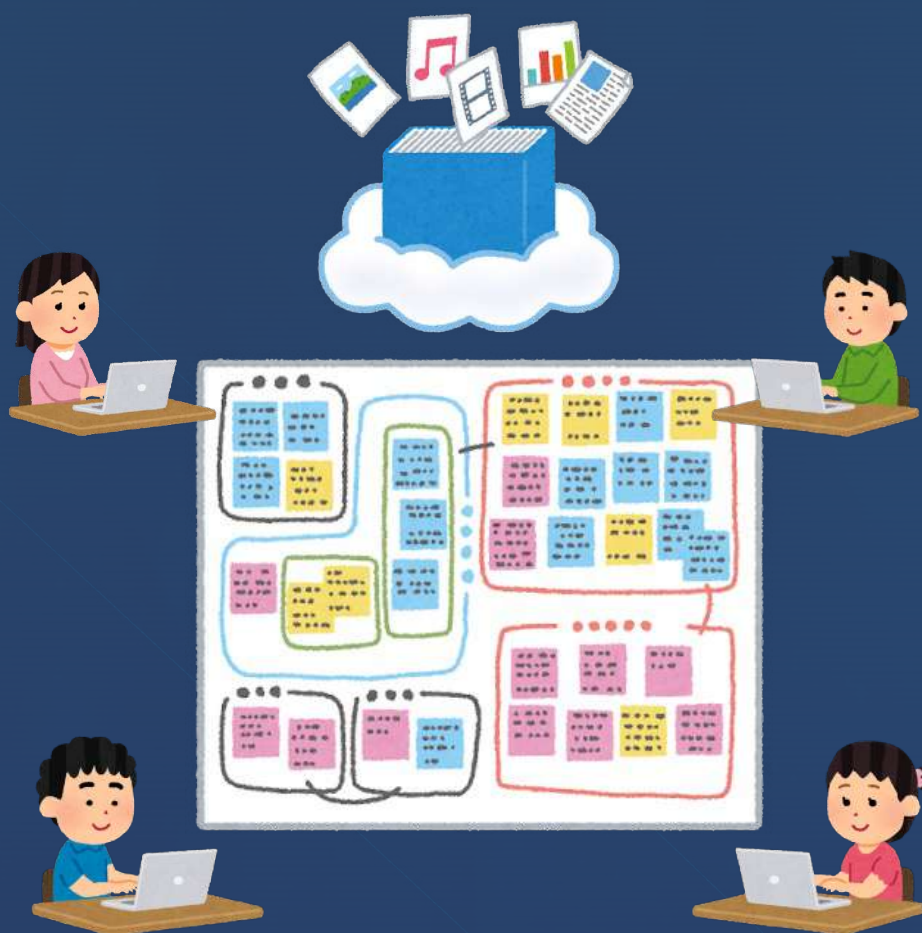


ICT活用
ハンドブック

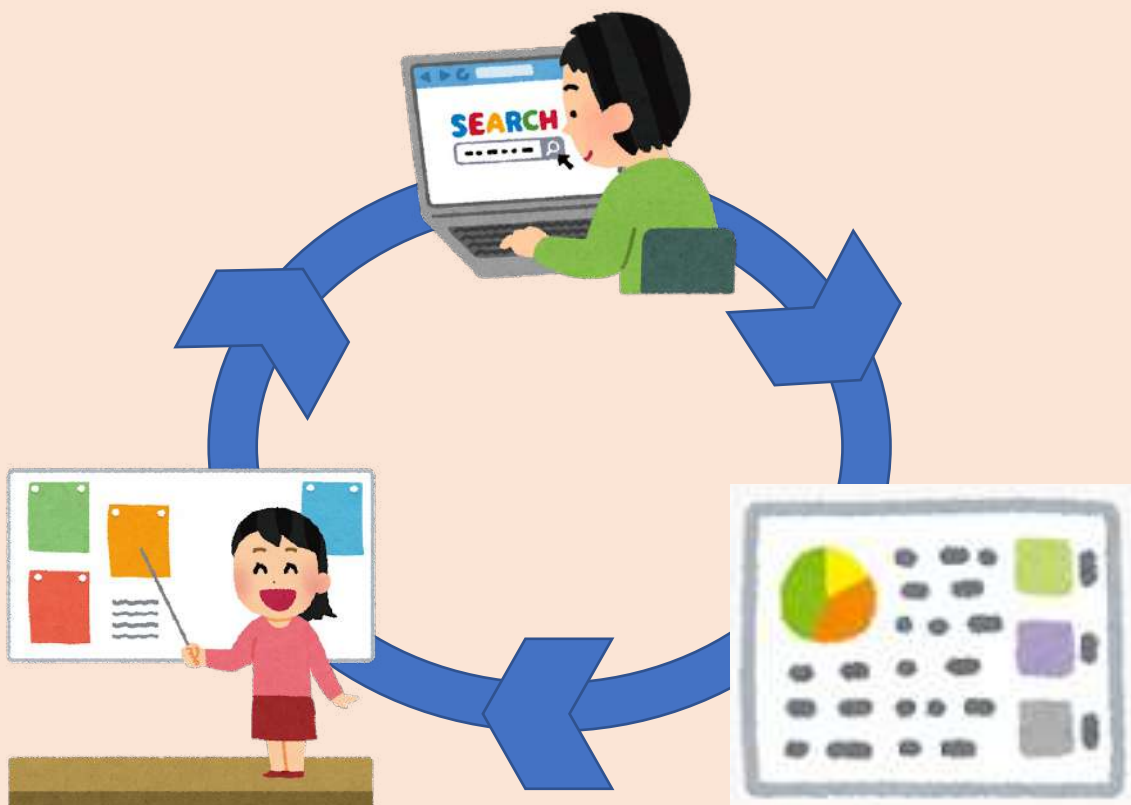
しょう がっ こう ねん せい ばん
小学校3～6年生版



れい わ ねん がっ
令和5年4月
ち よ だ く きょう いく い いん かい
千代田区教育委員会

このハンドブックの使い方

- ^{がくしゅう か だい}学習課題について^{しら}調べる^{まえ}前や^{はっぴょう}発表する^{まえ}前などに、このハンドブックを^{かくにん}確認しよう。
- ハンドブック内にある^{ない}URLを^{ユーアールエル}クリックして、^{どうが}動画を見ながら^{まな}学ぼう。
- ^{つか}アプリケーションの^{かた}使い方が^わ分からないときは、^{ともだち}友達や^{せんせい}先生に^き聞いてみよう。
- ^{しら}調べて、^{つた}まとめて、^{かつどう}伝える^く活動を^{かえ}繰り返しながら、^{ただ}正しく^{あんぜん}安全に^{じょうほう}情報を^{かつよう}活用する^{ちから}力を^{たか}高めていこう。
- ^{まな}すすんで「^{わざ}学びの^み技」を^み身に^つ付けていこう。



もくじ

- 1 情報じょうほうを集めようあつ…………… 1~2
 - (1) いろいろな情報じょうほうの集め方あつかた
 - (2) キーワードけん検索さく
- 2 情報じょうほうを整理せいしようり…………… 3~4
 - (1) 付せんふを使つかって情報じょうほうを整理せいしようり
 - (2) 思考しツールこうを使つかおう
- 3 資料しりょうや作品さくを作ひんろうつく…………… 5~6
 - (1) クラウドつかを使つかって同どう時じに編へん集しゅうしよう
 - (2) 表ひょうやグラフひょうにまとめめよう
- 4 発表はっをびょうしよう…………… 7~8
 - (1) プレゼンつくのスライドつくを作つくろう
 - (2) 聞きく人ひとをひきつつけるつプレゼンつくをつしよう
- 5 ショートカットつかキーつかを使つかいつかこなつかそう…………… 9~10
 - (1) Ctrlへんキーへん (コへんントへんロールへんキー) へん編
 - (2) Fへんキーへん (フへんァへんンクへんシへんョへんンキー) へん編
 - (3) Fnへんキーへん (エへんフへんエへんヌへんキー) へん編
- 6 係活動かかりや委かつ員会活動どうで活かつ用ようしよう…………… 11~12
 - (1) Formsフォームスを活かつ用ようしよう
 - (2) 写しゃ真しんや動どう画がを編へん集しゅうしよう
- 7 プログラミングみをまわしよう…………… 13~14
 - (1) プログラミングみってまわなに?
 - (2) プログラミングみさまわれている身みの回まわりのもの
 - (3) プログラミングつかツールつかを使つかっつかてみつかよう
- 8 自みら考かんえ正ただしく行こう動どうしよう…………… 15
- 9 健けん康こう面めんにも気きを付つけよう…………… 16

1 情報を集めよう

(1) いろいろな情報の集め方

目的に合わせて情報の集め方を選ぶとよいでしょう。いくつかを組み合わせることで、より正しい情報を得ることができます。



きょう か しょ
教科書



と しょ
図書



しん ぶん
新聞



インタビュー



アンケート



ひょう
グラフ・表



かん さつ じっ けん
観察・実験



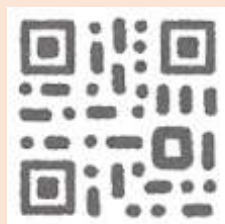
たい けん
体験



しゃ しん どう が
写真・動画



えい ぞう
映像



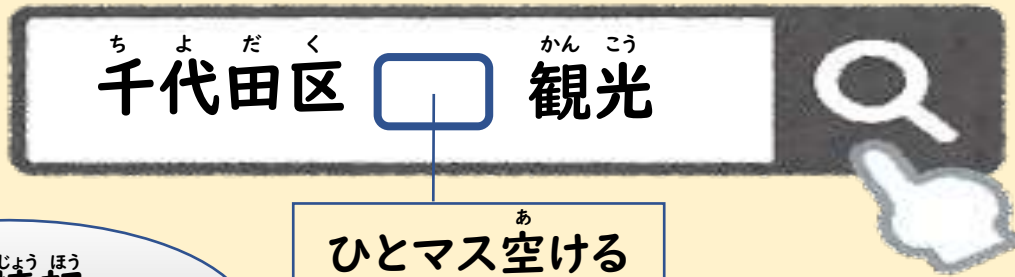
に じ げん
二次元コード



けん さく
インターネット検索

(2) キーワード検索

インターネット検索をする際、例えば、「千代田区でおすすめの観光スポットはどこ?」と検索するのではなく、「千代田区」「観光」とキーワードを入力して検索しよう。目的のWebページが見つからない場合は、「おすすめ」などと言葉を増やして検索してみましょう。



その情報、
ほんとうに正しい?

注意

信用できる情報なのか確認すること!

NHK for School

「しまった!~情報活用スキルアップ~」のばんぐみをチェック!



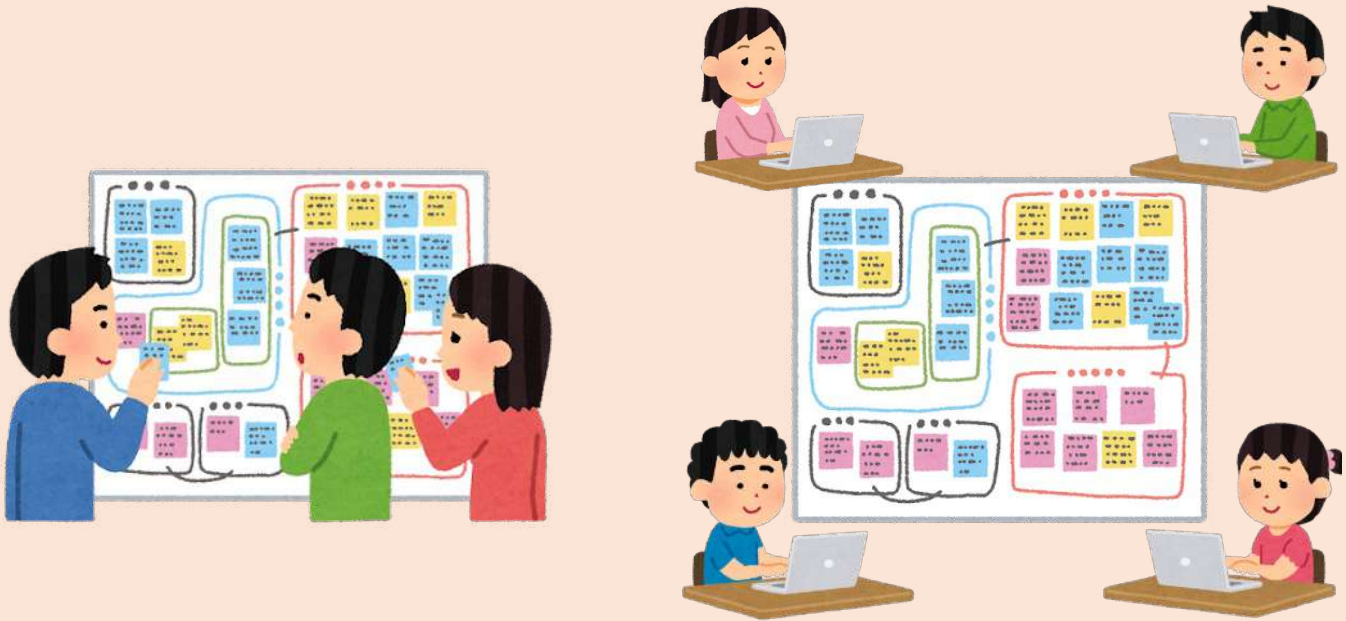
「しらべる」「まとめる」「つたえる」活動を成功させるために必要な3つのポイントがわかります。

<https://www.nhk.or.jp/school/sougou/shimatta/>

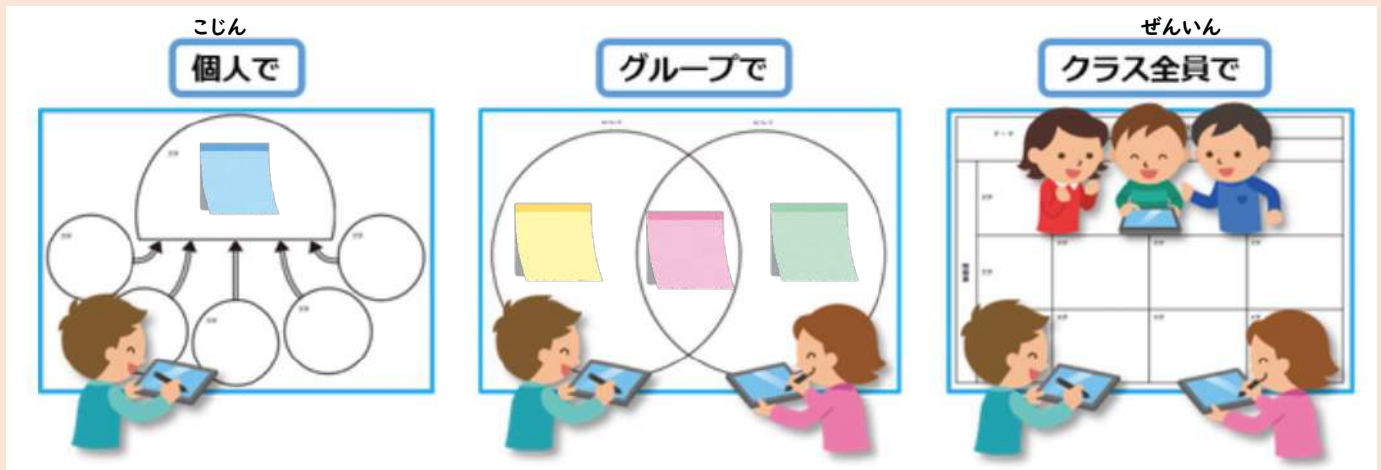
2 情報を整理しよう

(1) 付せんを使って情報を整理しよう

付せんを使って意見を出し合うことで、付せんを移動させながら、似ている意見などを整理していくことができます。



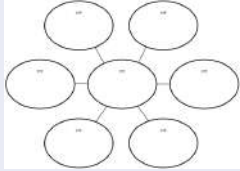
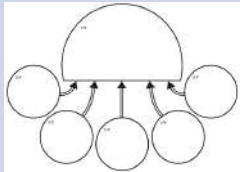
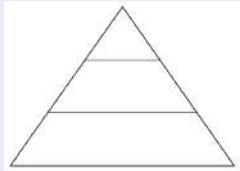
コラボノートやMicrosoft Whiteboardなどを活用すれば、教室内で集まらなくても、お家からでもいつでもどこでも行うことができます。



(2) 思考ツールを使おう

思考ツールは、考えたことを見えるようにし、考えることを助けてくれる便利な道具です。どのような思考をしたいかによって適したツールを選びましょう。

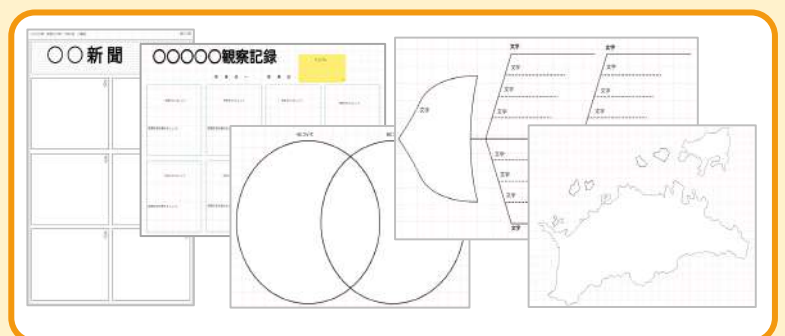
(例)

思考スキル	思考ツール	テンプレート
比較する 分類する	ベン図	
アイデアを出す 広げてみる	イメージマップ	
理由付ける 関係付ける	クラゲチャート	
焦点化する 構造化する	ピラミッドチャート	
分析する 多面的にみる	フィッシュボーン	

※参考動画 https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005320340_00000



コラボノートには、思考ツールの他にも新聞や白地図など、多数のテンプレートがあります。



3 資料や作品を作ろう

(1) クラウドを使って同時に編集しよう

1つのファイルをメンバーが同時に編集することができます。
大きく分けると2つのパターンがあります。

① 1つの発表資料を全員でまとめる。

SKYMENU Cloud

発表ノート

② ページごとに分担してまとめる。

SKYMENU Cloud

1ページ目

2ページ目

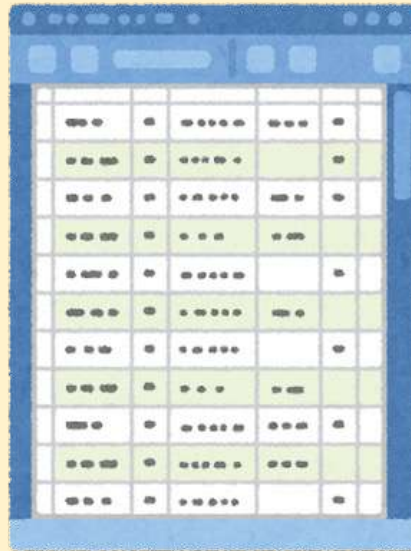
3ページ目

ほかの人の作業状況がわかり、
タップするとページが表示されます

※ Teams を活用することで、Word や Excel、PowerPoint、OneNote でもメンバーが同時に編集することができます。

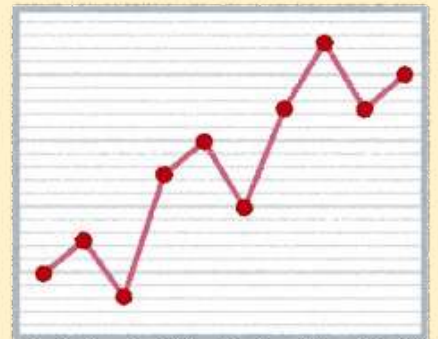
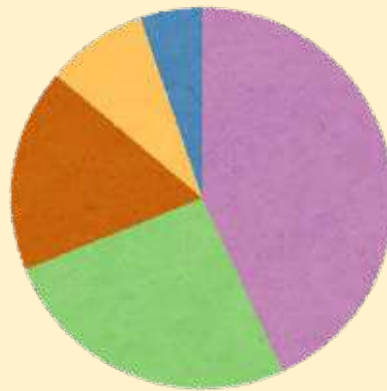
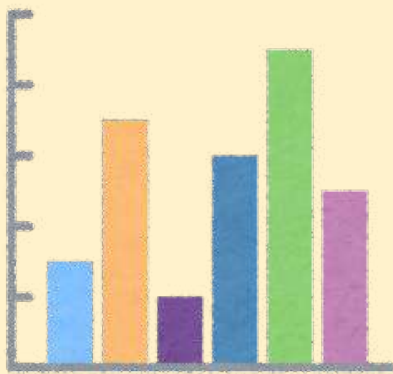
(2) 表やグラフにまとめよう

Excelを活用すると、式を使って自動的に計算されて表を作成することができます。また、その表を利用していろいろなグラフを作ることができます。



表は、数を分かりやすく示すことができます。

グラフは、数の大小や変化がすぐにわかります。



目的によってどれを使うか考えよう

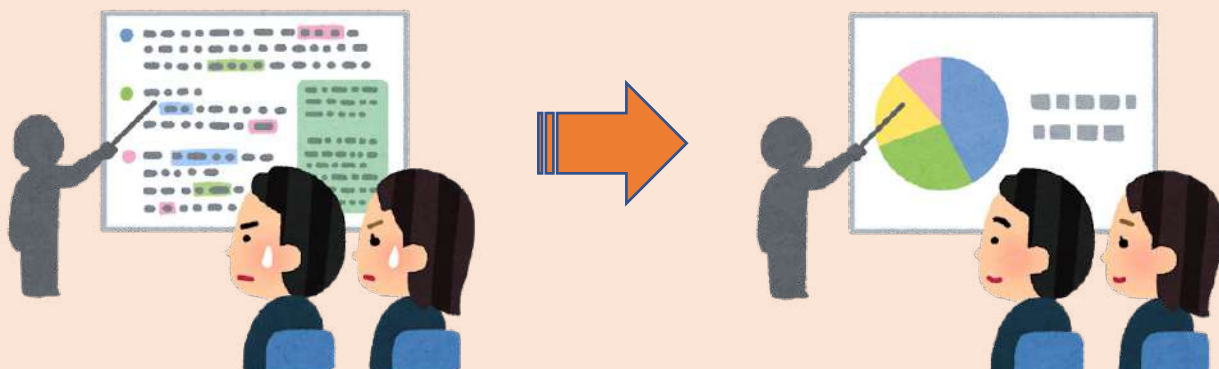
だれに、何を伝えるのか、目的に合った表やグラフを作成することで、自分の伝えたいことを分かりやすく相手に伝えることができます。



4 発表をしよう

(1) プレゼンのスライドを作ろう

PowerPointなどを利用して、調べたことをまとめよう。
プレゼンのスライドは、「読むもの」ではなく「見るもの」です。



わかりやすいプレゼン5カ条!

- 1 |スライド|メッセージにしよう。
- 2 |スライド30秒~1分の発表をしよう。
- 3 文字は少なく、大きくしよう。
- 4 写真や図表を入れよう。
- 5 見やすい色使いをしよう。

き ひと
(2) 聞く人をひきつけるプレゼンをしよう

7つのポイント!

こえ おお
声の大きさ

こえ
声のトーン

スピード

ま と かた
間の取り方



よく きょうじゃく
抑よう・強弱

め せん
目線

ひょうじょう
表情

NHK for School

つた でん
「お伝と伝じろう」のばんぐみをチェック!



つた かんが ばんぐみ
“どうしたら伝わるか”を考える番組です。

せんせい ともだち ことば き しせい じぶん つた
先生や友達の言葉をしっかり聞くための姿勢やコツ、自分の伝
えたいことを分かりやすく相手に話すための具体的な表現のポ
イントなどのヒントがたくさんあります。

<https://www.nhk.or.jp/school/kokugo/otsuta/>

出典:NHK for School

5 ショートカットキーを使いこなそう

タイピング^{にゆうりよく}入力^{あわ}と併せて、「ショートカットキー」^{つか}を使うことで、
学習効率^{がく しゅうこう りつ たか}を高めることができます。

(1) Ctrlキー (コントロールキー) ^{へん}編

※「+」=押しながら

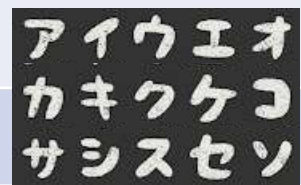
	お 押すキー	できること
1	【Ctrl】+【C】	せんたく 選択したものをコピーする
2	【Ctrl】+【V】	せんたく 選択したテキストのペースト (貼り付け) する
3	【Ctrl】+【X】	せんたく 選択したテキストを切り取る
4	【Ctrl】+【A】	もじ 文字、ファイルなどの全て ^{すべ} を選択 ^{せんたく} する
5	【Ctrl】+【Z】	そう さ 操作を1つ戻す ^{もど}
6	【Ctrl】+【S】	うわ が ほ ぞん 上書き保存する
7	【Ctrl】+【P】	いん さつ 印刷する



(2) Fキー (ファンクションキー) ^{へん}編

※該当^{がいどう}のキー^おを1つ押すだけ!

	お 押すキー	できること
1	F6	ひらがなにする
2	F7	ぜんかく 全角カタカナ・数字 ^{すうじ} にする
3	F8	はんかく 半角カタカナ・数字 ^{すうじ} にする
4	F9	ぜんかく 全角アルファベットにする
5	F10	はんかく 半角アルファベットにする



(3) Fnキー (エフエヌキー) 編 へん

※「+」=押しながら お

	お 押すキー	できること
1	【Fn】+【F2】	おと け 音を消す
2	【Fn】+【F3】	おんりょう さ 音量を下げる
3	【Fn】+【F4】	おんりょう あ 音量を上げる
4	【Fn】+【F6】	えきしょう くら 液晶ディスプレイを暗くする
5	【Fn】+【F7】	えきしょう あか 液晶ディスプレイを明るくする



おぼ べんり **覚えると便利!** ウインドウズ スクリーンショット: 【Windowsロゴキー】+【PrtSc】 プリントスクリーン

※「+」=押しながら お

または、シフト 【Shift】+ プリントスクリーン 【PrtSc】

コラム：ホームポジション

はや ただ にゆうりよく **速く正しくキーボード入力するためには、正しい姿勢と** ただ し せい
ゆび づか 指使い (ホームポジション) を覚えることが大切です。 おぼ たい せつ



6 係活動や委員会活動で活用しよう

(1) Formsを活用しよう

Formsを活用することで、簡単にアンケートを取ることができます。結果はすぐに集計され、自動でグラフ化されます。

(例) アンケート結果を新聞などに載せる
セレクト給食やリクエスト放送などでの活用



Forms画面



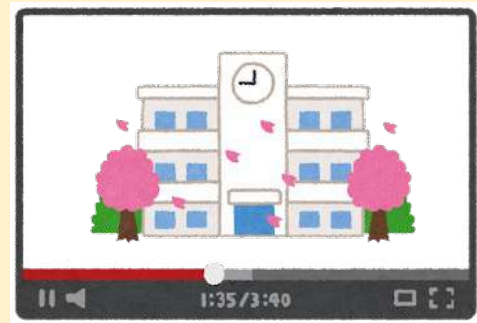
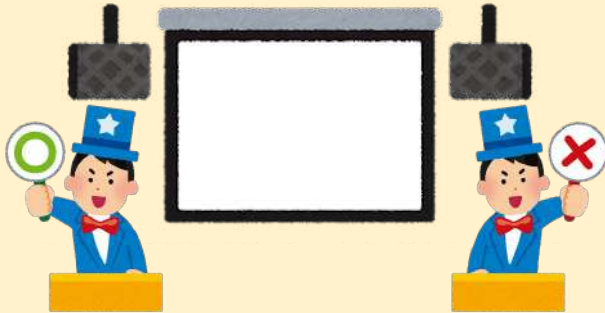
アンケート作成の手順

- ①から、目的に合わせてアンケートを作成します。
- ②から、URLや二次元コードなどを共有します。
- ③から、回答結果を確認することができます。

(2) 写真や動画を編集しよう

PowerPointを活用して、撮影した写真や動画を切り取ったりつなげたりするなど、編集することができます。

(例) 写真を活用したクイズ集会、学校紹介などの動画



PowerPoint画面

③ **ファイル** 編集 表示 挿入 フォーマット

② スライドショーの記録

① タイトルを入力
• テキストを入力

音声も入力
できます。

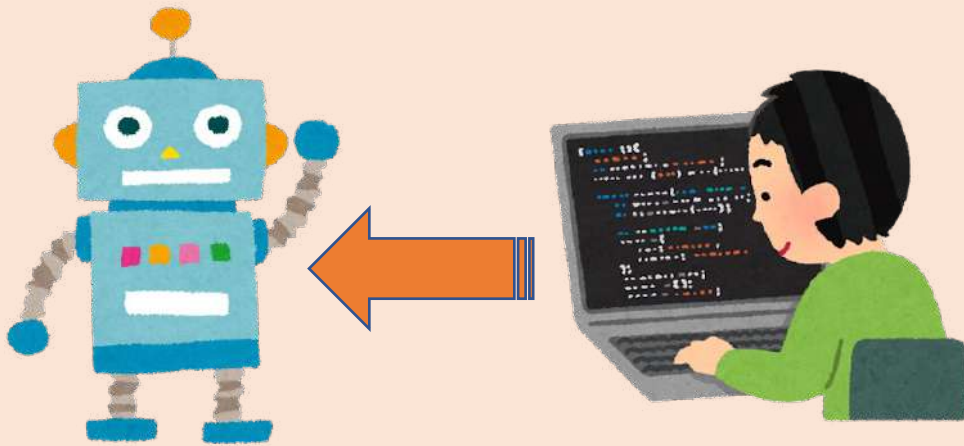
動画作成の手順

- ① 写真や動画を取り込み、タイトルやテキストを入力します。
- ② アニメーションや音楽を入れ、スライドショーを記録します。
- ③ 「ファイル」→「エクスポート」→「ビデオの作成」と進みます。

7 プログラミングをしよう

(1) プログラミングってなに？

コンピュータは人間が命令した通りにしか動きません。
コンピュータを動かすための命令のことを「プログラム」といい、
そのプログラムを書くことを「プログラミング」といいます。



(2) プログラミングされている身の回りのもの



せんき
洗たく機



おそうじロボット



はんき
すい飯機



エアコン



じどうばいき
自動はん売機



れいぞうこ
冷蔵庫



でんし
電子レンジ

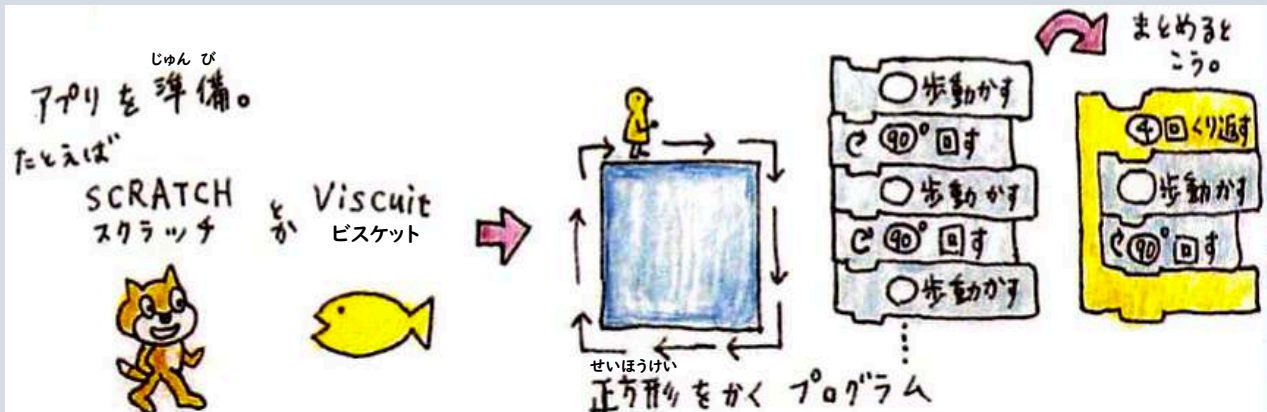


エスカレーター

ほか
他にもプログラムで動いているものを調べてみよう。

(3) プログラミングツールを使ってみよう

① タブレット端末上でプログラミングを体験する



② 機器を使って、プログラミングを体験する



作成：山梨大学 教育学部
准教授 三井一希

NHK for School

「Why!?プログラミング」のばんぐみをチェック!



ジェysonと楽しくプログラミングして、プログラミング的思考と創造力を育みます。ホームページでは、作品も紹介しています。

<https://www.nhk.or.jp/school/sougou/programming/>

出典：NHK for School

8 自ら考え正しく行動しよう

「事例で学ぶNetモラル」のアプリケーションには、たくさんの事例アニメーションがあります。視聴して情報モラルを身に付けよう。

小学3～4年生

1位



A-26

情報の信憑性
ちゃんと調べたつもりだったのに…

ないよう
内容

ルール・モラル・マナー

2位



C-20

調べ学習と著作権
勝手に使っているのかな

ないよう
内容

ルール・モラル・マナー 著作権・肖像権

3位



C-27

ネットと私たちの生活
同じものを使っているのに…

ないよう
内容

ルール・モラル・マナー

小学5～6年生

1位



C-19

スマホ・ゲーム依存
やめられないスマホ・ゲーム

ないよう
内容

いそん(中毒) トークアプリ ネットゲーム

2位



A-24

ネットで会う約束をしない
えっ!こんな人だったの!

ないよう
内容

SNS 個人情報・プライバシー なりすまし

3位



B-33

安易な投稿で炎上
友達しか見ていないと思っただのに

ないよう
内容

ルール・モラル・マナー SNS

9 健康面にも気を付けよう

タブレットを使うときの5つのやくそく

タブレットを使うときは姿勢よくしよう

- ・タブレットを見るときは、目から**30cm以上**はなして見よう。



30分に1回はタブレットから目をはなそう

- ・30分に1回はタブレットの画面から目をはなして、**20秒以上**、遠くを見よう。



ねる前はタブレットを使わないようにしましょう

- ・ぐっすりねるために、**ねる1時間前**からはデジタル機器を使わないようにしましょう。



自分の目を大切にしよう

- ・時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしよう。



ルールを守って使おう

- ・ 分使ったら1回休む、学校のタブレットはべんきょうに関係のないことに使わないなど、学校やうちのルールを守って使おう。





※本提案書に記載した社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。